

■オランダ：洋上風力の落札値、10 ユーロ・セント/kWh を切る

オランダ政府は 2016 年 7 月 5 日、洋上風力ボルッセーレ I、II 計画（各 35 万 kW）の入札において最安値 7.27 ユーロ・セント/kWh を提示したデンマークのドン・エナジー社が落札したと発表した。入札には 12.4 ユーロ・セント/kWh の上限価格が設定されていたが、落札価格はこれを 4 割以上下回り、15 年間の買取期間において国民にとっては 27 億ユーロの経費節減になるとされる。なお入札価格の中には系統運用会社 TenneT による接続費用 1.4 ユーロ・セント/kWh は含まれていない。工期は 4 年間であるが、猶予期間としてさらに 1 年が認められている。洋上風力の売電価格としてはデンマーク沖の風力発電所による 10.3 ユーロ・セント/kWh がこれまでの最低記録であり、10 ユーロ・セントを切ったのは今回が初めてである。落札設備は、南部ゼーラント州ボルッセーレ沖 22km の約 128km² の区域内に建設される。安い入札価格を提示できた理由としてドン・エナジーは、オランダで大規模な洋上風力の導入が安定的に進められており、大量の設備による規模の経済効果で製造コストが低下している点を指摘している。オランダは 2023 年に一次エネルギー消費に占める再エネ比率 23% を目標としている。